

令和7年度1学期 児童学校評価

AP……アクションプラン

★AP 達成 80%以上

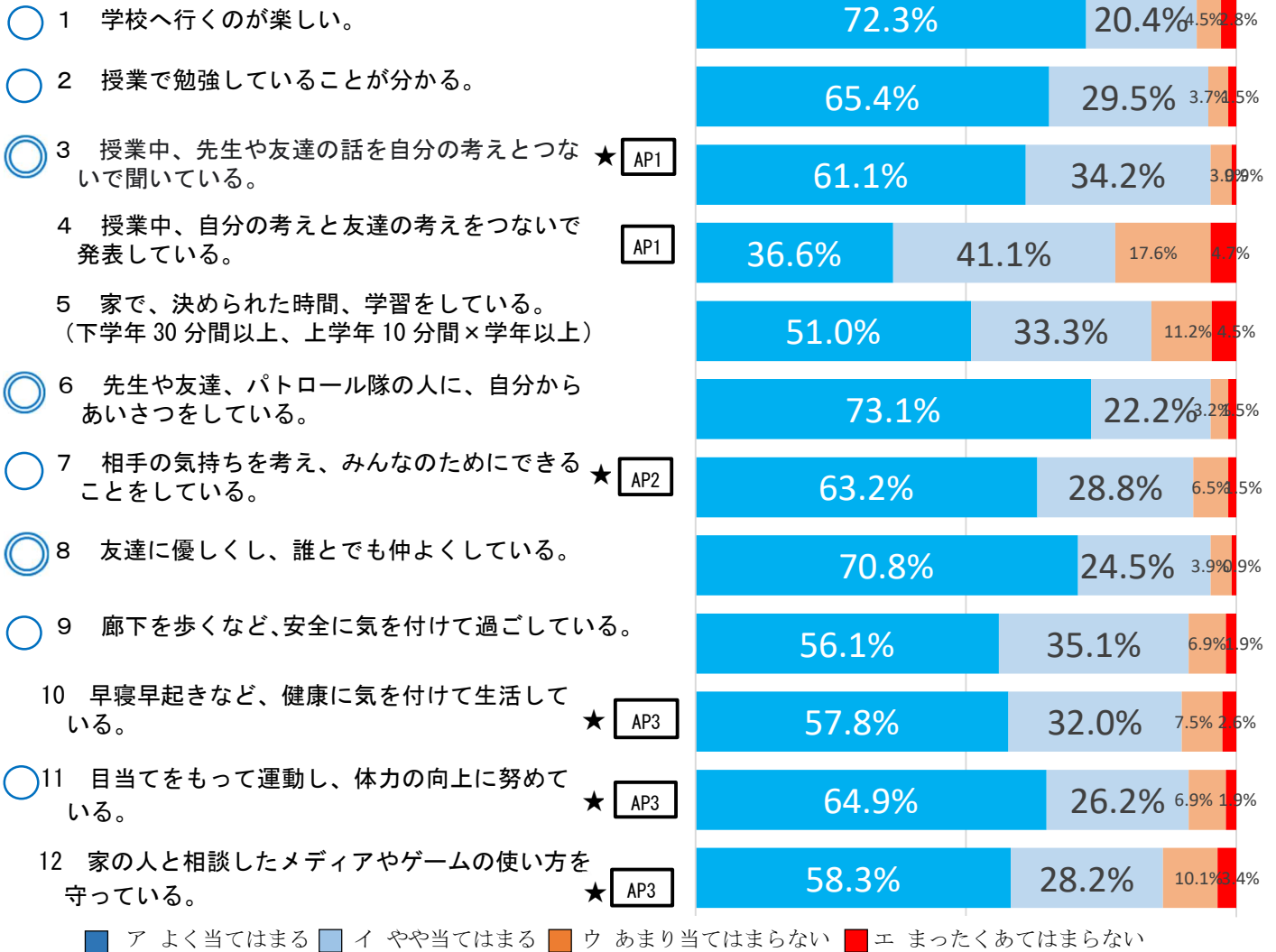
◎…ア+イが 95%以上

○…90%以上

0%

50%

100%



<考察>

12 項目中 8 項目で達成率（ア+イ）が 90%を超えています。中でも高い項目（◎）は 3「授業中、先生や友達の話をも自分の考えとつないで聞いている」（95.3%）、6「先生や友達、パトロール隊の人に、自分からあいさつをしている」（95.3%）、8「友達に優しくし、誰とでも仲よくしている」（95.3%）です。授業では、教員や友達の話聞いて自分の考えを振り返ることで理解を深め、それが 2「勉強が分かる」につながっているように思われます。また、人の話を聞くことで、相手を理解し、仲よくする姿につながっているのではないかと考えられます。

アクションプラン(AP)に関しては、目標値 80%をいずれも達成できています。

(知) 3「自分の考えとつないで聞いている」、4「自分の考えと友達のことをつないで発表している」… (平均) 86.5%
 (徳) 7「相手の気持ちを考え みんなのためにできることをしている」…………… 92.0%
 (体) 10「健康な生活」、11「体力の向上」、12「メディアやゲームの使い方」… (平均) 89.1%

7「みんなのためにできることをしている」に関しては、児童会を中心とした「ひとみな活動」（一人一人がみんなのためにできることを考えて行う活動）の取組による効果が大きいと考えます。

課題として、健康に関しては、10「健康な生活」、11「体力の向上」は心がけているものの、12「メディアやゲームの使い方を守っている」について、10、11 と比べると達成率（ア+イ）が少し低いようです。今後も、家庭と学校が連携し、メディアの使用の仕方について改善に努めていく必要があると考えます。また、4「授業中、友達の考えをつないで発表している」は、「よく当てはまる」割合が 36.6%となっており、子供たちの学習意欲を高めるとともに、考えを伝える場や機会を大切に、授業改善に努めていきたいと思います。